

<p>質問表の活用によるプロジェクトの早期リスク検出</p>
<p>Early risk detection in projects through using questionnaires</p>
<p>Acroquest Technology (株) 鈴木 貴典 takanori@acroquest.co.jp プロセス&マネジメント ディヴィジョン</p>
<p>発表要旨：</p> <p>ソフトウェア開発プロジェクトにおいて、失敗の予兆を如何に検知するか、それは長年続く業界の重要な課題である。</p> <p>ソフトウェア開発においては、工程やイテレーションごとに、レビューや品質分析、監査などを行い、プロジェクトの状態をチェックすることは一般的に行われている。しかしながら、これらの活動は、常に、工程もしくはイテレーションの後半で行われるため、問題を検出したとしても手遅れであったり、大きな手戻りとなったりすることが多い。近年の短期化、複雑化しているプロジェクトにおいては、上記のような活動だけでは、プロジェクトの失敗を防止することができなくなっている。</p> <p>そこで、本研究では、日頃行っている活動から、プロジェクトの早期の段階からリスク・問題状況を検出可能にする手法を検討したところ、質問表の内容を分析することで、プロジェクトのリスク傾向が得られることが分かってきた。質問表は、日々更新されるものであり、それから得られるメトリクスを有効活用することで、プロジェクトの状況をリアルタイムに把握することが可能となる。また、今回検証した内容は、複雑な分析を行ったりする必要もなく、簡単にプロジェクトで実践でき、効果が発揮されることが分かった。</p> <p>本発表では、質問表を活用することで、プロジェクトの状況がどのように把握できるのか、その手法と効果について紹介する。</p>
<p>キーワード：</p> <p>質問表、マネジメント、品質、リスク、分散開発、オフショア、ニアショア</p>
<p>想定している聴衆</p> <p>PMO、PM、品質保証担当者</p>
<p>発表者の紹介（全角100文字）：</p> <p>開発、プロセス、マネジメントをこなすゼネラリスト系エンジニア。SEPG のマネージャとして、プロセス／品質改善活動に従事する一方で、オープンソースのプロダクト開発なども行っている。</p>

* 副題は不要であれば行ごと削除してください